

地域貢献

Contribution



## 産学連携事業 「ラインマンのスタイリッシュワークウェア開発プロジェクト」

社会基盤を支える電力の安定供給に不可欠な架空送電線工事の従事者（ラインマン）は、高齢化などを背景に年々減少していて、全国規模で人材不足が問題になっている。この問題に対し、地域・現場でできる取り組みとして、岐阜市立女子短期大学と中部電力パワーグリッド(株)が、ラインマンの社会的認知度向上に向け、更なる安全性・機能性に加えて、デザイン性・視認性を兼ね備えた「スタイリッシュワークウェアの開発プロジェクト」を生活デザイン学科ファッション専修の学生10名が参加のもと、実施した。

担当者：	福村愛美/太田幸一/柴田佐和子/ 中谷友机子/畑中重光
主催者：	中部電力パワーグリッド株式会社 加茂電力センター
開催日：	2022年4月21日/6月24日/9月29日 /11月10日
場 所：	岐阜市立女子短期大学 架空送電線工事の現場





## CeNCER開所式の開催

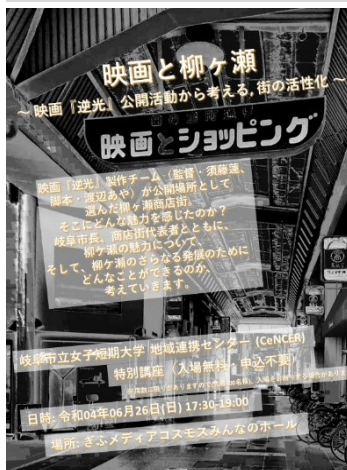
岐阜市立女子短期大学地域連携センター（CeNCER）の開所式を開催した。畑中学長による開所宣言、服部センター長によるセンターについての説明および計画中の事業についての説明を行った。その様子は、岐阜新聞、中日新聞に掲載された。

担当者： 服部 宏己、臼井 直之、鈴木 辰一、  
長屋 郁子、王 張璋

主催者： CeNCER

開催日： 2022年6月1日

場 所： 岐阜市立女子短期大学



## 岐阜市立女子短期大学 CeNCER特別講座「映画と柳ヶ瀬：映画『逆光』公開活動から考える街の活性化」

CeNCER特別講座として、須藤蓮氏（映画監督・俳優）、渡辺あや氏（脚本家）、水野琢朗氏（岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会事業委員長）、柴橋正直氏（岐阜市長）と本学教員によるラウンドトークを実施した（聞き手：後藤英司氏（岐阜新聞映画部））。柳ヶ瀬と映画をテーマにし、地域の活性化について、意見交換を行った。

担当者：鈴木辰一/臼井直之/服部宏己  
長屋郁子/王張璋

主催者：CeNCER（岐阜市立女子短期大学地域連携センター）

協力：岐阜新聞社  
シーシーエヌ株式会社

開催日：2022年6月26日

場所：岐阜メディアコスモスみんなのホール





## 第12回 マザーズコレクション・コンテストへの参加および入選

応募テーマ「Blue&Yellow～お母さんに感謝を込めて～」をもとに生活デザイン学科ファッション専修の学生8名がデザイン画を応募し、ファッション専修2年清水咲花、松浦萌の2名の学生が選出された。入選した学生は、デザインをもとに、衣装作品の制作を行った。制作された衣装作品による最終審査が実施され、松浦萌が特別賞を受賞した。受賞作品は、3月に実施される岐阜アパレルの展示会「ア・ミューズ岐阜」において公開された。

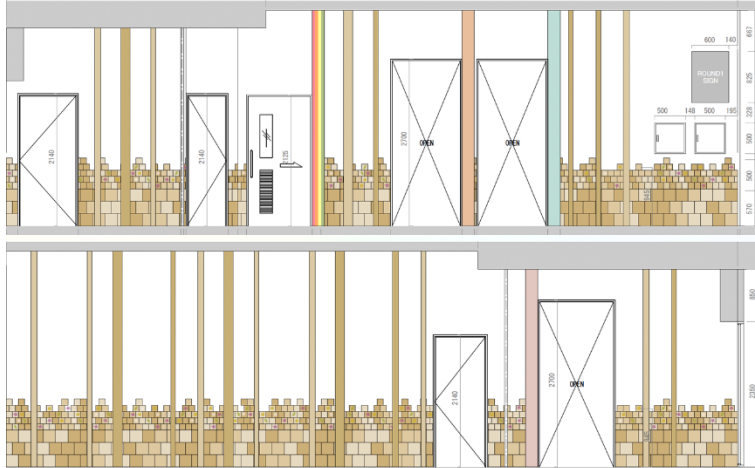
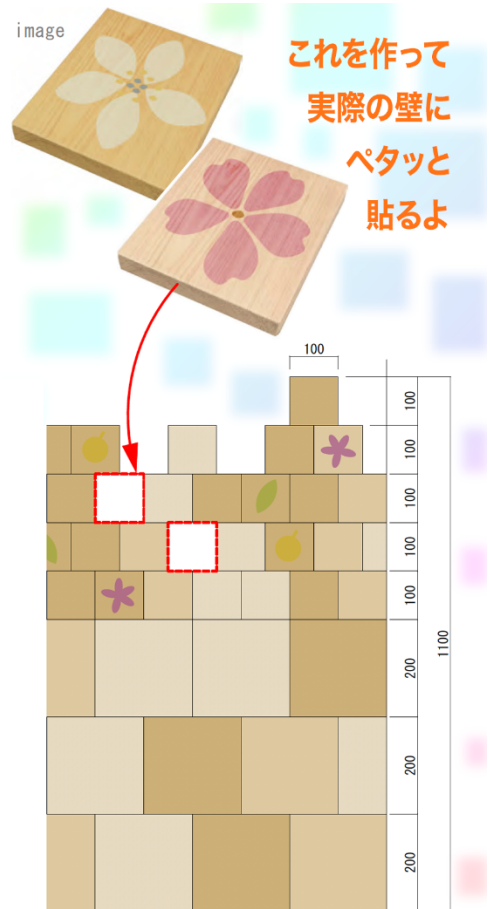
担当者： 中谷 友机子/柴田 佐和子  
主催者： 一般社団法人岐阜ファッション産業連合会岐阜マザーズコレクションコンテスト実行委員会  
開催日： 2022年6月27日  
-2022年12月4日  
場 所： 岐阜ファッション産業連合会 他

**みんなで  
モレラ岐阜に  
"アートウォール"を作ろう!!**

日時:2022年12月18日(日) 10:00~16:00  
場所:モレラ岐阜 1F ホワイトプラザ  
(岐阜県本巣市三橋1100)

参加無料  
当日受付

キッズクラブ  
対象イベント



『モレラ岐阜 × 岐阜市立女子短期大学 産学連携プロジェクト』

主催 MAlera

協力 space

岐阜市立女子短期大学  
Gifu City Women's College



## モレラ岐阜でのアートウォールの制作

モレラ岐阜の通路のデザインを、モレラ岐阜、株式会社スペースおよび本学生活デザイン学科の学生とで行った。廃材を活用している点、モレラ岐阜への来場者と一緒にワークショップ形式で壁面を作る事で、SDG's意識を高める取り組みである。完成時には、岐阜新聞、中日新聞およびケーブルテレビの取材を受けた。

担当者： 臼井 直之、加藤 祥子、服部 宏己  
主催者： モレラ岐阜、株式会社スペース  
開催日： 2022年7月7日-12月23日  
場 所： 岐阜市立女子短期大学



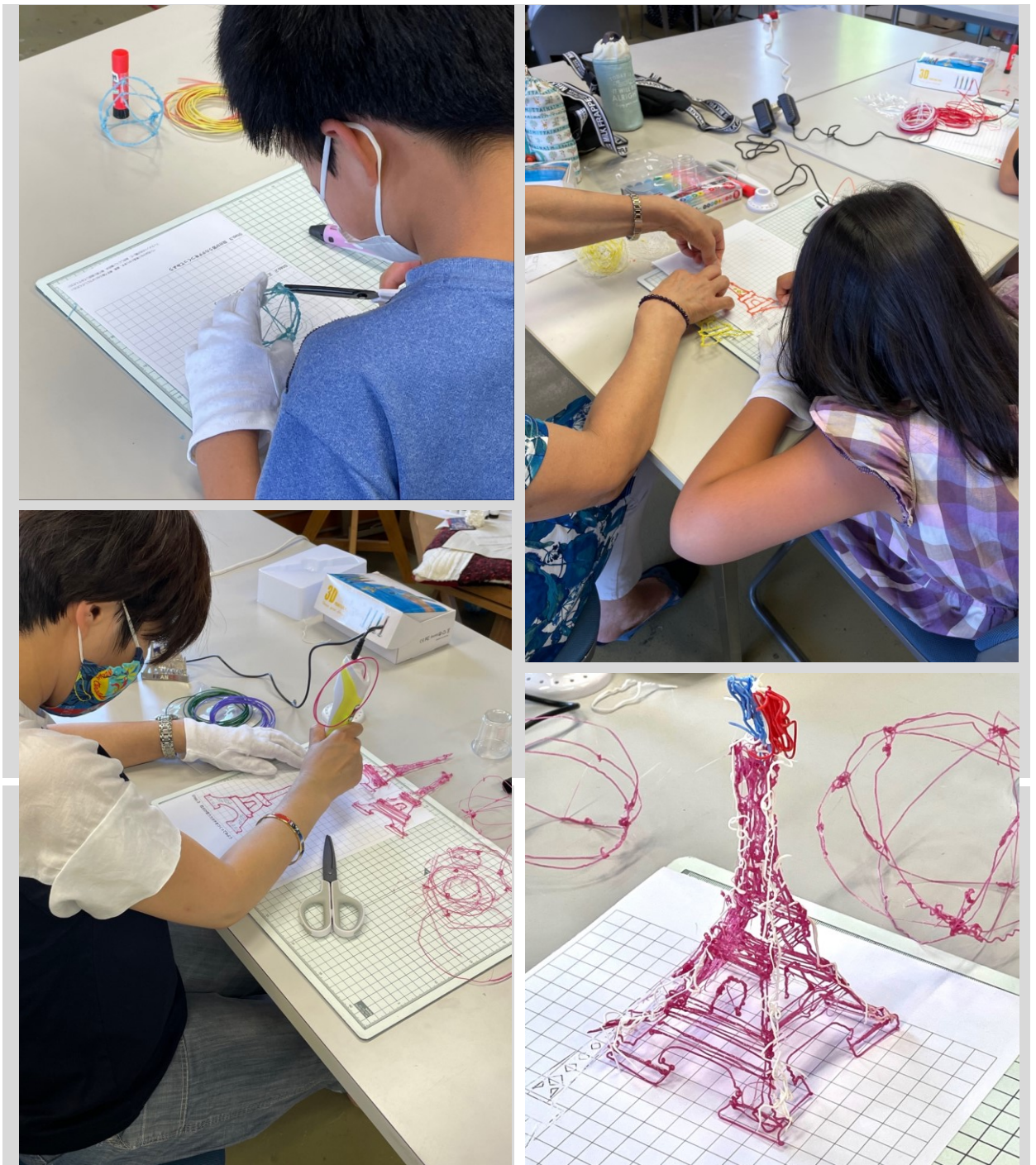


## ぎふ柳ヶ瀬夏祭りへの出店

コロナの影響で中止となっていたぎふ柳ヶ瀬夏祭りが3年ぶりに開催された。地域連携活動の一環として、服部ゼミの学生自ら企画したボディシールの貼り付け、販売を行った。小規模ではあるが、このような地道な活動を通して地域に貢献することの大切さを実感できたのではないかと感じている。

担当者： 服部 宏己  
主催者： 岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会  
開催日： 2022年7月24日  
場所： やながせRテラス





## 今年は大人も！ペン型3Dプリンターで立体オブジェを作ってみよう

ペン型3Dプリンターは直感的に造形ができるツールであり、STEAM教育の導入にも活用できるものと位置づけている。本講座では子どもを中心に、大人も実際に操作をしてもらいながら、その特長の理解を促し、デジタル機器での造形に興味と理解を深めてもらった。また、今後のものづくりの方向性も講義した。

担当者： 奥村 和則  
主催者： 岐阜市立女子短期大学  
開催日： 2022年7月30日  
場 所： 岐阜市立女子短期大学





## 卒業生OC 『K2 ワークショップ』

「卒業生にオープンキャンパス」を開催した。店舗の出店をしようと計画中の卒業生の企画を、他の卒業生と一緒にブレインストーミングするというワークショップを行った。バックグラウンドが異なる卒業生が集まり、新しい視点やアイデアが交錯する充実した時間だった。

担当者： 臼井 直之、鈴木 辰一

主催者： CeNCER

開催日： 2022年8月7日

場 所： 岐阜市立女子短期大学





## 岐阜市役所授乳室 壁画プロジェクト【第三期】

開庁前より実施してきた岐阜市新庁舎内授乳室の壁画プロジェクトを完成させた。前年度までの世界観（モチーフや色調など）を踏襲しつつ、岐阜に棲む動物を中心にシルエットにて表現した。

なお、本事業の様子が中日新聞および岐阜新聞で取り上げられた。

担当者：	奥村 和則/深尾茉里
主催者：	岐阜市管財課/ 岐阜市立女子短期大学奥村研究室
開催日：	2022年9月20日-2023年2月3日
場 所：	岐阜市役所3階 授乳室





## 養老町特産ブランド開発ワークショップ

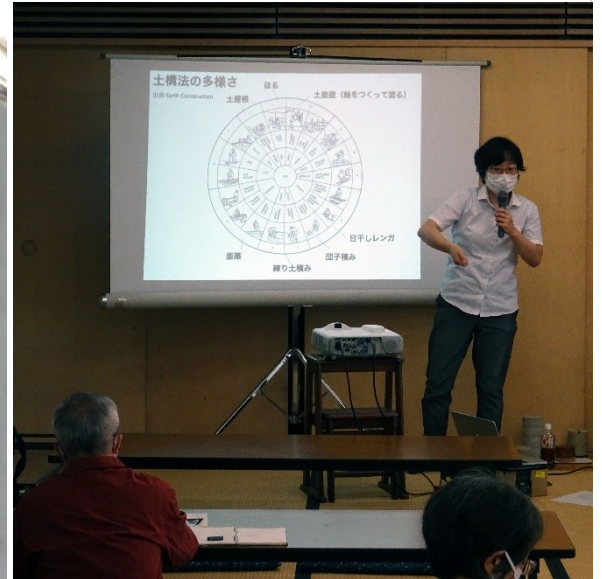
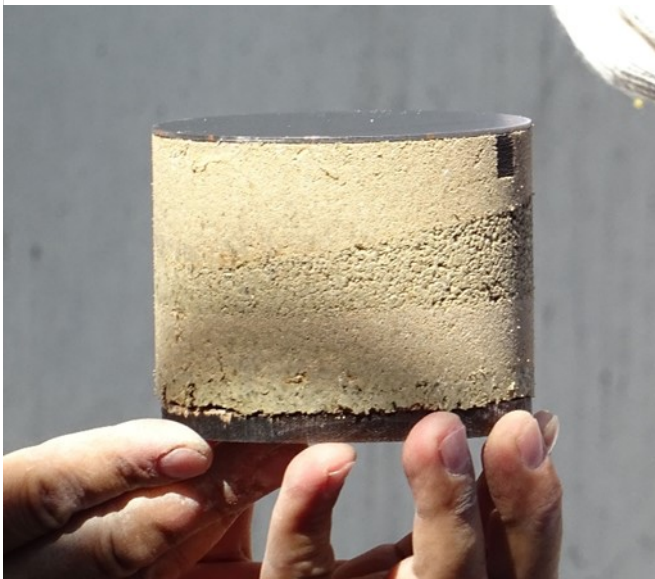
養老公園観光整備プロジェクトの一環「養老町特産ブランドの新商品共創ワークショップ」に、学生15名（英文2、食栄12、生デ1）が参加した。プロ講師から地域ブランドの基礎を学び、地元事業者（パティスリー暦）と意見交換、試作・試食を繰り返した。最終発表会では「養老サイダープリン」を、販売促進やパッケージデザインも含めて提案した。

担当者： 長屋 郁子

主催者： 養老町（企画・運営事業受託：（株）大垣共立銀行）

開催日： 2022年8月-2023年2月（ワークショップ全5回）

場 所： 養老公園/ヨロフィス/養老町役場/本学栄養指導Lab



## 土壁講座 様々な種類の土壁について知ろう、やってみよう

本学公開講座として、土壁講座を岐左連青年部と共同開催した。今回のテーマは「版築を知り、実践する」であった。前半は、畑中による版築を含む、様々な種類の土壁の紹介。後半は岐左連青年部の指導により、ミニ版築を制作した。受講者層は老若男女幅広く、好評であった。

担当者： 畑中久美子 岐左連青年部  
開催日： 2022年10月1日  
場 所： 岐阜市立女子短期大学  
参加者： 17名



**No. 4 道の駅 綾部の里 もとす**



ジビエの臭みがなく、甘めのタレと徳山唐辛子の相性も抜群です。

**ジビエ炒め定食**  
店内飲食 1,150円 / テイクアウト 850円  
※テイクアウトは6次産業ブースにて販売。ジビエ炒めとサラダのみ提供

鹿肉とシャキシャキとした野菜の食感がたまらない満足感ある定食

本県市産シカ肉と食感の良いもやし、風味あるニラをオリジナルのタレで炒めインパクトある徳山唐辛子をトッピングしました。初めてシカ肉にチャレンジする人にもおすすめの逸品です。

0581-34-4755  
〒768-0001 本県市山口676 09:30~17:00 (※月曜定休)  
※テイクアウト 11:00~15:00 ※手配に45分前  
※138席  
不定休 [www.oribenosato.jp](http://www.oribenosato.jp)

松尾 元さん  
松尾 元さん

**No. 7 フルーツサンドandサンドイッチ専門店 TableFun (テーブルファン)**



ジビエとたろろり野菜が味わえるサンドウィッチ。断面の美しさに注目です！

**GLTサンドウィッチ**  
(G/ジビエ、L/レタス、T/トマト)  
1個 530円

見た目もボリュームも大満足な萌え断サンド

鹿肉をハーブ香るメンチカツにし、トマトソース・アーモンドスライスなど全7種類の具材を加えいろいろな食感を楽しめるようにしました。味・見た目にもテーブルファンらしいGLTサンドに仕上がりました。

090-1729-2151  
大野町加納1215  
(ベリーズゴルフクラブ駐車場内)  
10:00~17:00 無くなり次第終了  
※90分前予約  
※木  
Instagram: tablefun\_gifu

松尾 英代さん  
山田 英雄さん

## ジビれるグルメDX

食物栄養学科の学生たちが「本県市のジビエと徳山唐辛子」を使ったメニューを考案し、コンテストに応募したところ、2年生3名の2品が採用された。採択された3名は、昨年に続く快挙であった。

考案したメニューは、地元の飲食店の協力を得て、オリジナルメニューとして協力店のメニューに加わり、来店者に提供された。

担当者： 小野 廣紀/堀 光代  
主催者： 本県市/mintoup(株)中広  
開催日： 2022年10月1日-12月18日  
場所： 綾部の里もとす/テーブルファン



## 桃林祭 卒業生企画 『みかとみほのおせっかい』

桃林祭にて卒業生のふたりが、”おせっかい”をするというコンセプトにて、在学生や高校生に対する相談会とフリーマーケットを実施した。岐女短で学ぶ中での悩みの他に、卒業してからのキャリアや生活についての相談が寄せられた。

担当者： 臼井 直之、鈴木 辰一  
主催者： CeNCER  
開催日： 2022年10月21日、22日  
場所： 岐阜市立女子短期大学





## 公共交通フェスタ2022 ファッションショーへの参加

公共交通フェスタ2022のイベントとして、「連節バスdeファッションショー～Enjoy the World with Fashion」と題し、ファッションショーを実施した。「ファッションで世界を楽しむ」をテーマに、生活デザイン学科ファッション専修の学生9名が作品を制作した。また、イベント当日はモデルとして参加した。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子

主催者： 岐阜市総合交通協議会/岐阜乗合自動車(株)

開催日： 2022年10月23日

場 所： みんなの森 ぎふメディアコスモス





## 留学生の生活安全講話

岐阜北警察署による、留学生のための生活安全講話を実施した。国際文化学科の交換留学生4名（大連大学）が、日本での生活・交通安全のための指導を受け、災害時の対応や詐欺の被害から身を守る方法なども、寸劇の形式で実践的に学んだ。日本人学生も参加し、改めて日々の生活の安全を見直すきっかけとなった。

担当者： 王張璋  
主催者： 岐阜北警察署／王ゼミ  
開催日： 2022年10月26日  
場所： 岐阜市立女子短期大学 1-400





## 岐阜大学応用生物科学部との連携教育 ～家畜飼育や衛生管理の実際～

岐阜大学の農場の概要説明と講義後、牛舎・鶏舎に入り、飼育方法と衛生管理を学ぶことができた。農場の卵を使用して反転卵にも挑戦した。トマト栽培を管理された温室で行うスマート農業の見学と説明も受けた。牛乳・鶏卵・トマトはとても身近な食材である。「食の安全」を守るための衛生的な管理や安全性の確保についてさらに学ぶことができた。

担当者：堀光代/渡邊優子

主催者：岐阜大学応用生物科学部・岐阜市立女子短期大学

開催日：2022年10月28日

場 所：岐阜大学応用生物科学部附属家畜衛生地域連携教育研究センター・岐阜大学フィールド科学教育研究センター





## ひつじサミット尾州「せんい団地の渋ビルさんぽ」 尾州の素材のワークショップ

尾州産地のひつじの魅力を伝える観光産業イベントひつじサミット尾州の一環として開催された、せんい団地の渋ビルさんぽにおいて、尾州の素材を使用したワークショップ「ニードルフェルトの技法でアートフレームを作ろう♪」を実施した。羊毛フェルトを針で刺して柄を作り出すニードルフェルトの技法を用いて、アートフレームを制作した。幅広い年齢層の方に楽しく羊毛素材に親しんでいただく機会となった。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子/  
太田 幸一  
主催者： 協同組合一宮繊維卸センター  
活性化委員会  
開催日： 2022年10月30日  
場 所： 一宮繊維卸会館（一宮市）





## チラシデザインセミナー講師

大垣市内の市民団体がイベントや参加者の募集をするなどの際に使用するチラシのデザインについて、必要な、あったらよい基礎知識やスキルを学ぶ。レクチャーの後、実際に手作業でデザインに取り組んだり、個別に相談にのったりした。30名程度参加。

担当者： 宮川 友子  
主催者： NP0まち創り  
開催日： 2022年11月3日  
場 所： 多目的交流イベントハウス  
(大垣市郭町2-28)





## チラシセッション審査

大垣市主催の「かがやきライフタウン大垣2022」において、市民団体の活動発表会が行われる中で、活動自体だけでなくその伝達手段も洗練していこうという趣旨で、優秀なポスターやチラシの表彰を行った。その審査員を担当した。

担当者： 宮川 友子  
主催者： NP0まち創り  
開催日： 2022年11月6日  
場 所： 大垣城ホール





## 2022年度ネットワーク大学コンソーシアム 『学生による地域課題解決提案事業』

担当者： 王張璋

主催者： ネットワーク大学コンソーシアム  
岐阜「学生による地域課題解決提案事業」

開催日： 2022年12月17日 研究発表会

会場： 岐阜大学 サテライトキャンパス

王ゼミの学生4名が2022年度ネットワーク大学コンソーシアム岐阜が主催する「学生による地域課題解決提案事業」に参加し、本学周辺地域の留学生と店舗を中心に、留学生アルバイトの現状と問題点について調査し発表した。

活動内容としては、8月10日～12月17日の4か月をかけて、岐阜大学、岐阜協立大学、中部学院大学と本学に在籍する留学生と周辺店舗にアンケート調査を実施し、分析した。留学生の場合は生計と勉

強両立の難しさがもっとも大きな問題であり、アルバイトの重要性とアルバイトをする際に言語力がネックとなっていることがわかった。一方、求人側が採用する際、もっとも重視しているのは言語力と日本人同様の仕事観であり、求職者の現実と乖離している状況にある。

これに対して4名は自らの解決提案を12月17日に発表した。



## 岐阜薬科大学 「第6回 英語スピーチコンテスト」への参加

担当者： 鈴木辰一/ランダル・コットン/  
川合真由美

主催者： 岐阜薬科大学

開催日： 2022年12月21日

会場： 岐阜薬科大学三田洞キャンパス

令和4年12月21日、岐阜薬科大学三田洞キャンパスにおいて、岐阜薬科大学と共催で英語スピーチコンテストが実施された。同コンテストには本学から3名が参加し、食物栄養学科の松尾英代さんが3位入賞した。  
参加者・発表タイトルは以下のとおり

松尾 英代（食物栄養学科2年生）  
“Kodomo Shokudo: An Attempt to Tackle Children's Poverty” 【第3位】

アイシャ・ショーカット  
（英語英文学科2年生）  
“Difficulties of Being Accepted As a Refugee in Japan”  
矢部 結花（英語英文学科1年生）  
“TNR to Live Peacefully with Community Cats”





## 第32回 ア・ミューズ岐阜「Student Preview Show」への参加

岐阜アパレルの展示会である「ア・ミューズ岐阜」のイベントの一環として学生応援プロジェクト「スチューデントプレビューショー」へ生活デザイン学科ファッション専修の学生12名が参加した。披露した作品は、2022年度卒業制作作品およびコンテスト入選作品を再構成した。学生の若々しい感性を込めた作品を発信することができ、岐阜アパレルの活性に貢献することができた。

担当者： 柴田 佐和子/中谷 友机子  
主催者： 一般社団法人 岐阜ファッション産業連合会 ア・ミューズ岐阜委員会  
開催日： 2023年3月6日  
場所： じゅうろくプラザ



## SAKURA Project 「Spring Collection」 ファッション ショーへの学生衣装提供

株式会社東海制作が地域の活性化を目的としたプロモーション映像作品の制作にあたり実施する、SAKURA Project 「Spring Collection」ファッションショーへ生活デザイン学科ファッション専修の在学生及び卒業生の衣装作品を提供した。また、担当者においては、これまでの学生ショー構成の経験を活かし、ウォーキング、衣装とモデルのマッチング等の協力をした。

担当者： 柴田 佐和子  
主催者： 株式会社東海制作  
開催日： 2023年3月21日  
場 所： じゅうろくプラザ



## 地域貢献



### 「垂井町活性化構想 住民ワークショップ」への参加

開催日：2022年7月15、29日

担当教員：鈴木 辰一

垂井町役場産業課からの声かけを受け、2日間に渡って開催された住民ワークショップに英語英文学科2年生3名、本学卒業生1名とともに参加した。垂井町の地域活性化構想について、町外在住者の視点から意見交換を行った。



### 生活デザイン学科 出前講座

開催日：2022年7月8日

担当教員：中谷 友机子

講座テーマ：『ファッションコーディネートテクニック 「イメージ」「カラー」などの視覚からファッションを考える』

主催、場所：視覚障害者生活情報センターぎふ3F大会議室

受講者：20名



### 「ぎふ柳ヶ瀬夏祭り」への運営スタッフとして参加

開催日：2022年7月23、24日

担当教員：鈴木 辰一/王 張璋

2022年7月23日、24日に柳ヶ瀬商店街で開催された「ぎふ柳ヶ瀬夏祭り」への協力活動を行った。チラシ配布、チラシ設置以来などの広報サポートスタッフとして、また、当日運営サポートスタッフとして、英語英文学科、国際文化学科の学生が参加した。

### 公開講座「私らしく生きる」ための日本文学講座～『徒然草』に学ぶ柔軟な発想～

開催日：2022年8月20日

担当教員：村中 菜摘

本講座では、『枕草子』や『方丈記』の内容と比較し、これまでなされた研究をふまえて『徒然草』の柔軟な姿勢に触れた。複雑な現代社会に生きる女性たちはもちろん、年齢性別を超えた受講者の方に、『徒然草』に現れた自由な発想をもとに、日々をよりよく生きるための視点を紹介した。

## 地域貢献



### 生活デザイン学科 公開講座

開催日：2022年9月3日

担当教員：中谷 友机子

講座テーマ：『着物とヨーロッパが会ってージャポニスムの影響における着物とファッションー』

主催、場所：岐阜市立女子短期大学、ぎふメディアコスモス

受講者：10名

女性のデジタル人財育成事業  
建設産業のスキルを習得して再就職！  
**子育てママのCAD 入門講座**

講座（全4回）  
時間：午前10時～12時  
第1回 8/23（火）基本の操作方法①  
第2回 8/30（火）基本の操作方法②  
第3回 9/ 2（金）応用の操作方法  
第4回 9/ 6（火）課題作成（駐車場など）  
企業との座談会

会場：岐阜市立女子短期大学  
（岐阜市一日市場北町7-1）

講師  
市民活動団体「未来へのみち」

インターン  
9月中旬予定（希望者のみ）

無料託児あり  
募集人数  
20名  
女性限定  
対象者  
岐阜市  
在住・在勤

### 「子育てママのCAD入門講座」の協力

開催日：2022年9月6日

担当教員：服部 宏己

岐阜市の女性のデジタル人財育成事業の一環として、「NPO法人未来へのみち」が講師となり、一旦仕事から離れた女性に学びの場を提供し、就労へと繋ぐことを目的としたCAD入門講座を本学のパソコン等の施設・設備を貸出して実施した。最終日には企業の代表者の方との交流会に学生も参加し、貴重な経験をすることができた。

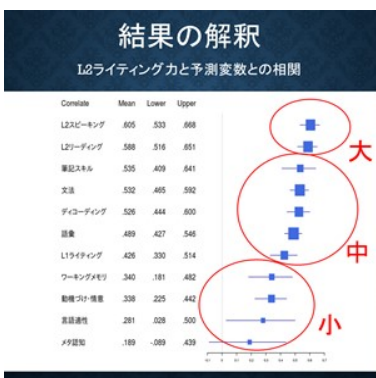


### 管理栄養士国家試験受験対策講座

開催日：2022年10月4日～11月8日

担当教員：小野廣紀/道家晶子/高橋秀典/堀光代/長屋郁子/吉川亮平

管理栄養士国家試験の受験を考えている方を対象として、公開講座（6回）を開催した。管理栄養士国家試験の過去問やポイントを、食物栄養学科の教員が専門分野ごとにわかりやすく解説した。



### 名古屋大学大学院人文学研究科 英語教育学分野 公開講座「データサイエンス時代の言語教育」講師

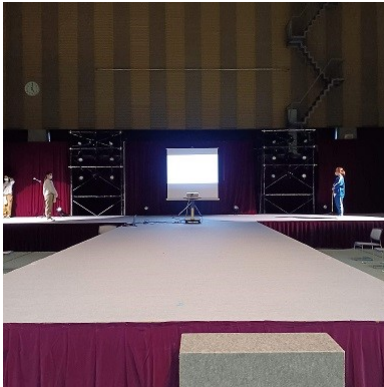
開催日：2022年10月22日

担当教員：小島 ますみ

2022年にJohn Benjamins社から出版した共著  
Understanding L2 Proficiency: Theoretical and Meta-Analytic Investigationsを題材に、「オープンデータを活用して行うメタ分析ーあなたもメタアナリスト！ー」というタイトルで2時間の講演を行った。さまざまな大学の院生や研究者、大学院を志望している学生らが参加した。



## 地域貢献



### ESS 『ロミオとジュリエット』 朗読劇発表

開催日： 2022年10月23日

担当教員： 大澤 聡子/鈴木 辰一

本学の英語サークルESS (English Speaking Society)が、『ロミオとジュリエット』映画版(1936)を用いて、英語による朗読劇の発表を行った。劇は桃林祭のメインステージで披露され、一般来場者にも公開された。本学における英語学習の成果を披露する機会となった。



### 「つながるトート」制作・販売と英文版パンフレットの作成

開催日： 2022年11月6日

担当教員： 鈴木 辰一

フェアトレードタウン垂井推進委員会、社会福祉法人 垂井町社会福祉協議会 垂井町福祉事業所けやきの家、垂井町在住デザイナーの井口仁長氏と連携し、フェアトレードトートバッグを制作した。11月6日に実施されたフェアトレードデイ垂井で販売した。



### 公開講座「ママ目線の健康メニュー開発講座」

開催日： 2022年11月5日

担当教員： 長屋 郁子

第4次食育推進基本計画の重点項目を踏まえた食育のすすめ方や、メニューを考案する際のポイントを、乳児期から思春期までの子どもの成長過程に応じた具体例をあげて解説した。親子で参加された参加者からは、「コロナが落ち着いたら、実習もできると嬉しい」などの感想があった。



### 生活デザイン学科 出前講座

開催日： 2022年12月9日

担当教員： 中谷 友机子

講座テーマ：『ファッションコーディネートテクニック 「イメージ」「カラー」などの視覚からファッションを考える』  
主催、場所：（公社）岐阜市シルバー人材センター3F大会議室  
受講者：79名

## 地域貢献



### 2022年度ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 『学生による地域課題解決提案事業』

開催日： 2022年12月17日

担当教員：鈴木 辰一

鈴木ゼミの学生3名が「垂井らしさ（歴史文化、エコライフ）を体感できる観光資源を多言語で発信するための提案」というタイトルで、垂井町で行ってきた1年間の連携活動の成果として、垂井町の観光資源を紹介する英語テキスト付きのリール動画を作成し、報告を行った。



### 2022年度ネットワーク大学コンソーシアム岐阜 『学生による地域課題解決提案事業』

開催日： 2022年12月17日

担当教員：臼井 直之

臼井研究室の学生2名が「小学校と地域との繋がりを広げるための調査・提案」の発表を行った。岐阜市立市橋小学校区にてアンケートを実施し、それをもとに地域人材を活用した教育についての提案をした。成果物は、グラフィカル表現豊かな冊子および模型等にまとめた。

### 清流の国ぎふ防災・減災センター第87回げんさい楽座「食の備えとアレルギーについて」

開催日： 2022年9月26日 担当教員：長屋 郁子

防災・減災の基本理念である「自助・共助・公助」に基づいて、食物アレルギーに着目し、日頃の食の備え、災害時における衛生管理などについて解説した。食物アレルギーは当事者でなければ普段意識していないこともあり、対応する際に求められる注意点について確認し、地域の防災・減災に役立ててもらえるよう具体例を示した。共助については、参加者との意見交換もでき、それぞれの立場の視点を知るよい交流の場であった。

### 公開講座「女性のためのメンタルヘルス～摂食障害、非定型うつ病」

開催日： 2022年10月28日 担当教員：高橋 秀典

精神障害のうち、女性に比較的多い、2つの障害を取り上げ概説した。それぞれの疾患の特徴や、対応、治療法のみならず、歴史的背景などにも触れ、受講者に理解を深めていただいた。



## 地域貢献

### 外国語教育メディア学会（LET）中部支部 第99回支部研究大会本学で開催

開催日： 2022年12月17日      担当教員：小島   ますみ

高谷 浩樹氏（文部科学省）による講演「GIGAスクール構想の進む先」、シンポジウム「英語デジタル教科書の導入と活用」、ワークショップ「文献の探し方」、研究発表2件、実践報告3件のプログラムでLET中部支部の研究大会を本学で開催し、小島は大会実行委員長を務めました。さまざまな大学の研究者や院生、小中高の教員らが参加しました。

### 岐阜市科学館主催家庭科学講座「岐阜産食材を活用した健康法」

開催日： 2023年2月1日      担当教員：道家   晶子

岐阜産食材を使用して、酸化や糖化を防ぐ簡単な実験を交えて、食生活における食材の選び方や調理・加工法について解説した。試験管での反応を観察していただき、日常の食生活における現象を科学的に理解していただいた。実験に関する質問も活発に出て、興味を持って取り組んでいただけたことが何え、担当者として嬉しかった。岐阜産食材の消費拡大に少しでも貢献できれば、環境にも健康にも良いことを伝えた。